

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年09月20日

計画の名称	姫路市における安全・安心で快適な公園づくりによる地域防災力の向上（防災・安全）													
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	姫路市													
計画の目標	東日本大震災を教訓として、「安全・安心で快適な都市づくり」の観点から、東南海・南海地震等の大規模地震へ対応するため、都市の防災機能の向上を図り、自然豊かで快適な環境・便利都市の実現を目指す。 また、幼少期からの防災などへの関心を高めるための組織づくりを促進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,073	A	964	B	109	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	—	R5末
1	大津地区・糸引地区における災害時に避難可能となる人数を29,600人（H31）から44,600人（R5）に増加させる。			
	大津地区・糸引地区における避難可能人数の増加を図る。（地区における避難可能人数の計測）	29600人	人	44600人
2	地域に存在する子どもの防災などへの意識付けを行う自主防災組織（幼年消防クラブ）の登録者数を3,400人（H31）から3,800人（R5）に増加させる。			
	子どもの防災などへの意識付けを行う自主防災組織数の登録者数の増加を図る。（幼年消防クラブの登録者人数の計測）	3400人	人	3800人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○

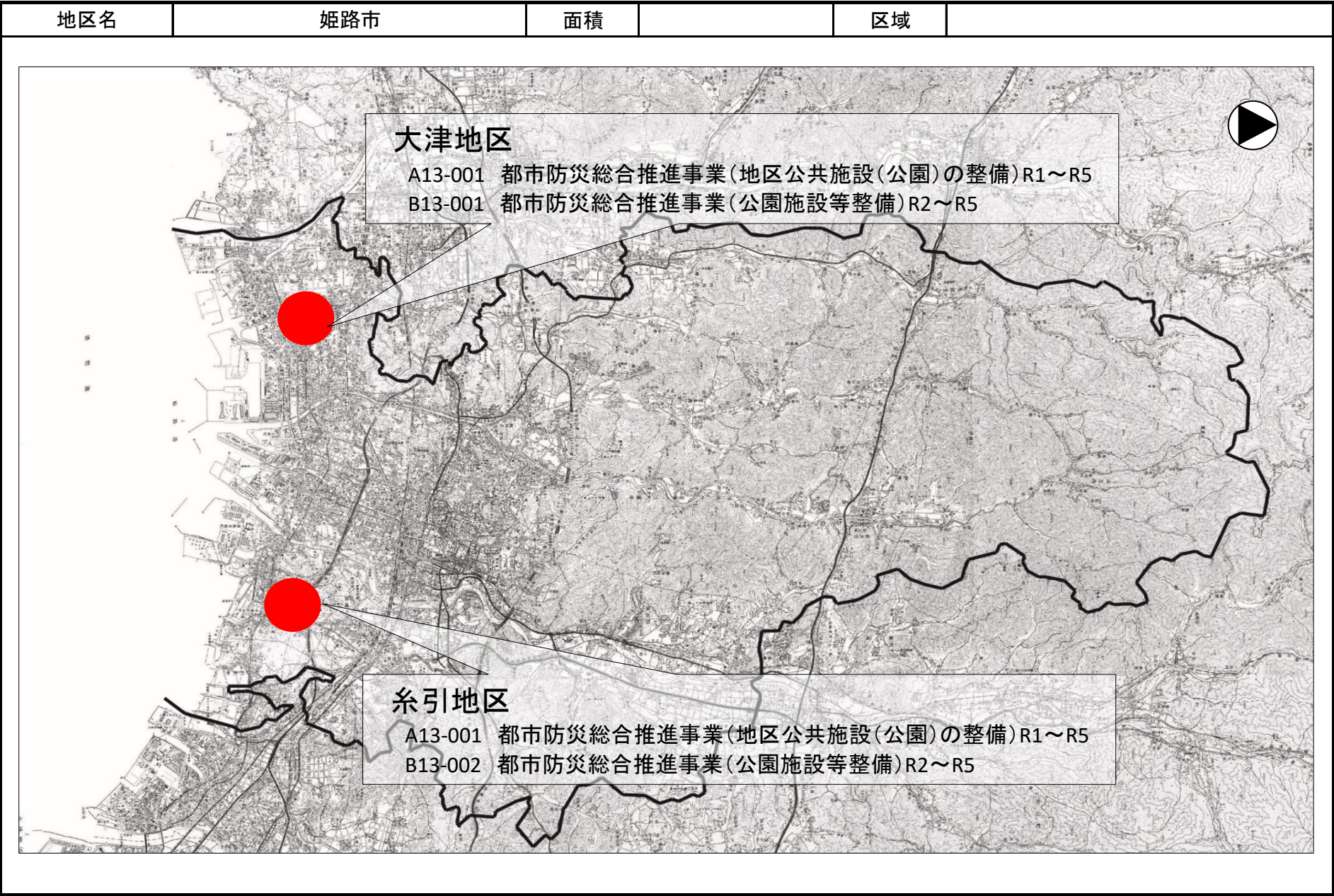
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市防災総合推進事業（ 大津地区、糸引地区）	都市施設公園の整備（天満公 園 A=2.5ha、糸引公園 A=2 .0ha）	姫路市	■	■	■	■	■	964		-
											小計						964		
											合計						964		

B 関連社会資本整備事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	B13-001	都市防災	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市防災総合推進事業（ 天満公園）	公園施設等整備	姫路市		■	■	■	■	47		-
		姫路市都市防災総合推進事業（A13-001）と一体的に実施することにより、市民に親しみやすい公園として整備する。																	
	B13-002	都市防災	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市防災総合推進事業（ 系引公園）	公園施設等整備	姫路市		■	■	■	■	62		-
		姫路市都市防災総合推進事業（A13-001）と一体的に実施することにより、市民に親しみやすい公園とし、地域の防災機能の向上を図る。																	
											小計						109		
											合計						109		

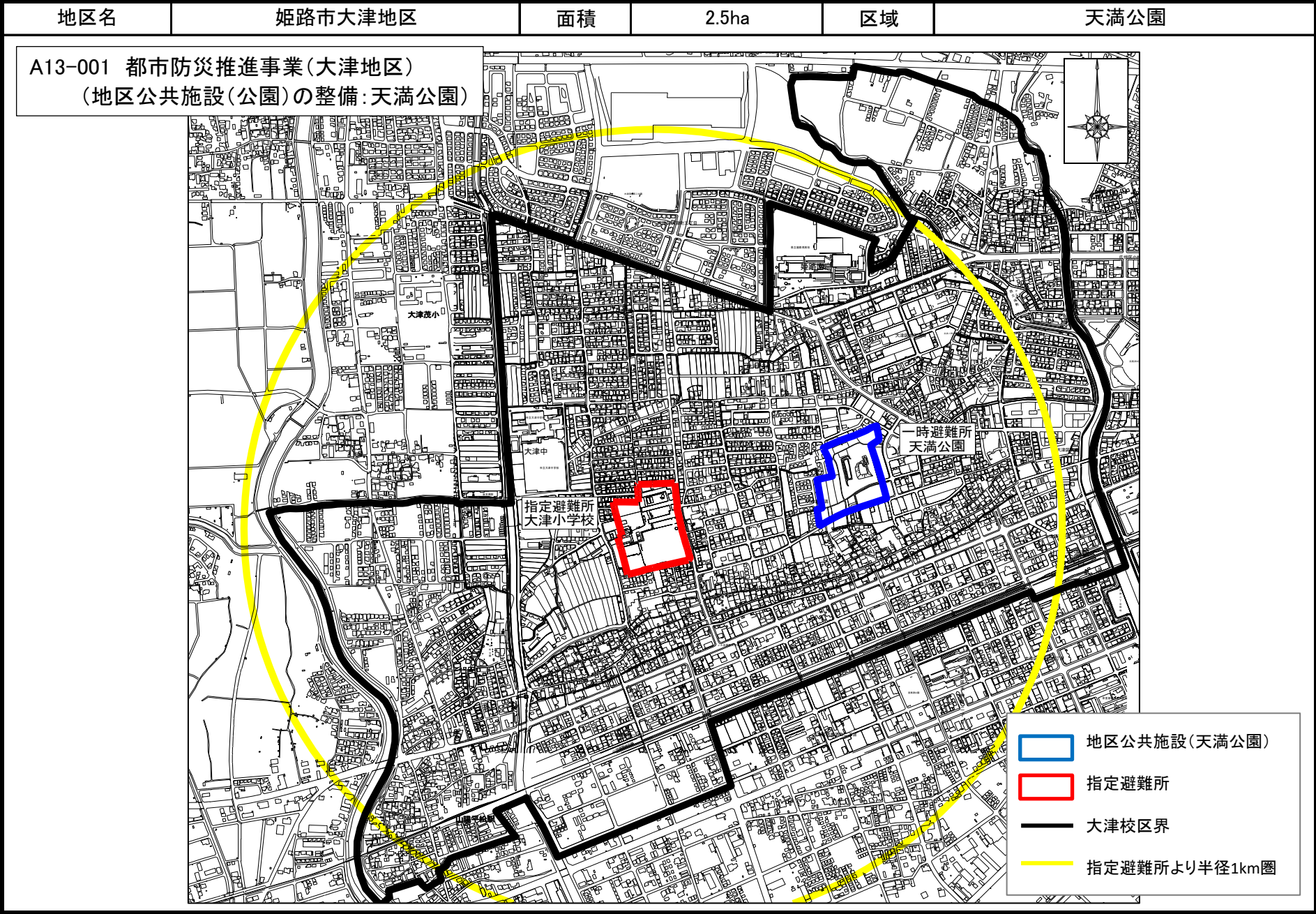
事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 姫路市において目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	事後評価の実施時期 令和6年9月
	公表の方法 姫路市ホームページにて公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園整備を進めることにより、都市の防災機能の向上が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
引き続き公園整備を進めることにより、災害に強いまちづくりに取り組む。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	地区における避難可能人数の計測		
	最 終 目標値	44600人	別計画へ移行し事業継続しているため。
	最 終 実績値	41600人	
2	幼年消防クラブの登録者人数の計測		
	最 終 目標値	3800人	人口減少に伴い保育園・幼稚園が閉園しているため。
	最 終 実績値	3012人	

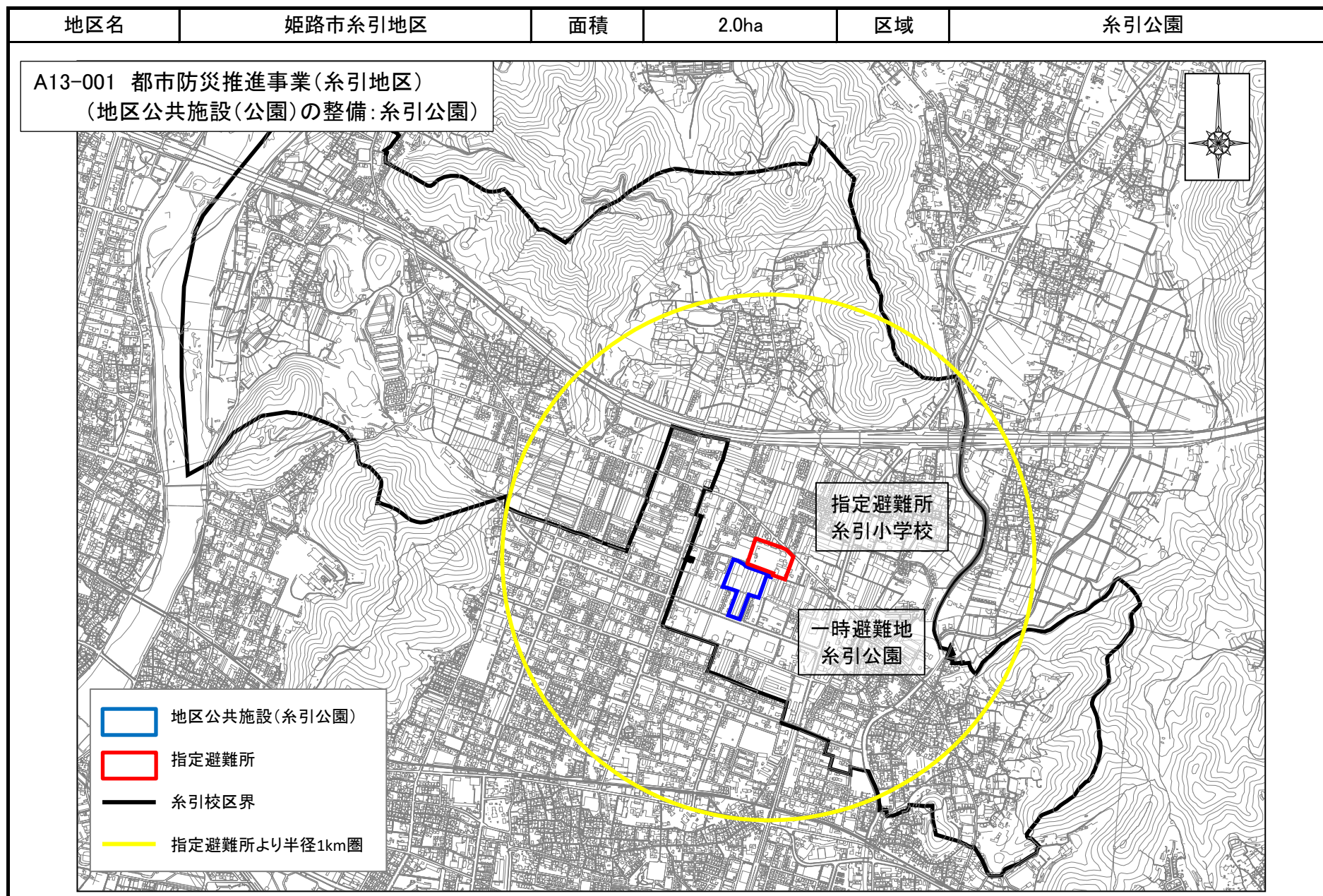
(参考図面)



(参考図面)



(参考図面)



(表紙)

都市防災事業計画(第4回変更)

ひょうごけん ひめじし
兵庫県 姫路市

令和4年12月

(様式1)

整備方針等

(姫路市の現状と課題) ○本市は、兵庫県の南西部に位置し、広大な播磨平野を中心に、北は中国山地、南は瀬戸内海の島しょ部にかけて広がる播磨の中核都市であり、ほぼ中央に旧姫路城下町、沿岸部に臨海工業地帯と旧集落といった市街地が形成されている。過去には兵庫県南部地震・鳥取県西部地震等により、市域で震度4以上を観測しており、負傷者や家屋損壊の被害状況が報告されている。また、岡山県から走る山崎断層帯や六甲・淡路島断層帯など、本市に影響を及ぼすと考えられる活断層帯が多く分分布してるほか、東南海・南海地震の影響があるとされている。 ○東日本大震災を踏まえ津波浸水を検討した結果、本市における津波浸水予想地域は、主に緩衝緑地(浜手緑地)或いは国道250号以南となっており、その地域住民の津波からの避難が新たな課題となっている。この問題を解決すべく本市においては、津波対策検討専門委員会を設置し、地域住民の避難について焦点をあて、総合的な視点から調査・検討を行っている。 ○現在、本市の地域防災計画で想定している地震のうち、近い将来最も高い発生確率となっているのは、東南海・南海地震の同時発生であり、この場合、本市における震度は6弱に達する可能性が指摘されている。このため、ハード・ソフトの施策を柔軟に組み合わせた多重の防災対策を推進することが求められている。特に本市の臨海部にあたる国道250号線以南の地域が東南海・南海地震による津波浸水予想地域(避難対象地区)となっている。これをはじめとした地震時の浸水地域について、津波に対しての迅速な避難を対策の軸に据え、土地のかさ上げや避難施設・避難路の整備、土地利用などを組み合わせた体制を確保する必要がある。 (大津地区の課題) ○大津地区は、国道250号線の沿線に住宅などが密集している地域であり、地区の東西の河川からの津波浸水が想定されるため、それへの対策が必要となっている地区である。 ・津波浸水予想地域の対応 大津地区には、地域防災拠点として広畑支所、コミュニティ防災拠点として大津小学校、南大津小学校等6箇所を計画している。しかしながら、当該地区の南半分のエリアが東南海・南海地震による津波浸水予想地域(避難対象地区)となっており、天満公園以南には一次避難場所となる公園が少ないため、一次避難場所の整備が必要である。 このため、津波浸水予想地域の北側において避難者を受け入れる体制を確保する必要がある。 →【整備方針】Ⅰ (糸引地区の課題) ○糸引地区は、近年の宅地開発などによる人口が増加している地域であり、地区内には台風等により洪水・浸水被害を度々もたらしている八家川があるため、早急な浸水対策が必要となっている地区である。 ・津波浸水予想地域の対応 糸引地区は、地域防災拠点として白浜支所、コミュニティ防災拠点として糸引小学校、糸引公民館、兼田緑地を計画しているが、津波浸水予想地区の西側直近には糸引小学校のみが位置している。 このため、糸引小学校における避難者の受け入れ体制を確保する必要がある。 →【整備方針】Ⅰ (指定避難場所である小学校周辺における子どもの安全性の確保) ・小学校周辺及びその通学路などの安全性の向上を図る必要がある。 →【整備方針】Ⅱ
【整備方針】 地域住民の津波からの避難のため、地域防災拠点等周辺の公園を整備するなど、地域防災の避難所機能の拡充を図る。 Ⅰ.地区公共施設等整備 コミュニティ防災拠点の避難所機能の拡充を図るため、公園の用地買収と整備を行う。 Ⅱ.防災子ども安全まちづくり 行政、警察、学校、住民が連携し、通学路やその沿線にある公園、空き地などの危険箇所を把握するための調査を行う。 小学校周辺の道路整備を行い、通学路の安全性を確保する。

(様式2)

都市防災事業計画

都道府県名	兵庫県	市町村名	姫路市	計画期間	平成31年度 ～ 令和5年度
担当部局名	建設局 公園部 公園整備課	担当者	(正)北脇 (副)栗山	連絡先	TEL 079-221-2415 FAX 079-221-2593 e-mail koenseibi@city.himeji.hyogo.jp

【都市防災総合推進事業】

事業区分			事業 主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額 (百万円)		
						開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
住民等のまちづくり活動支援											
基幹事業 (A事業)	地区公共施設等整備	地区公共施設 (公園)	姫路市	・大津地区	2.5ha	H31	R11	1／2	534.9	268.6	
								1／3	304.6	99.2	
				・糸引地区	2.0ha	H31	R5	1／2	279.5	141.5	
								1／3	103.6	34.5	
		地区公共施設(道路)						1／2 用地1／3			
	基幹事業費計									1,222.6	543.8
関連社会資本事業 (B事業)	都市公園事業		姫路市	・大津地区	2.5ha	H31	R11	1／2	84.4	42.1	
								1／3	0.0	0.0	
				・糸引地区	2.0ha	H31	R5	1／2	62.4	31.2	
								1／3	0.0	0.0	
	関連社会資本事業費計									146.8	73.3
効果促進事業 (C事業)	道路事業		姫路市	・大津地区	2.5ha	H31	R11	1／2	—	—	
								1／3	—	—	
				・糸引地区	2.0ha	H31	R5	1／2	0.0	0.0	
								1／3	0.0	0.0	
	効果促進事業費計									0.0	0.0
合計										1,369.4	617.1

注)総事業費について百万円単位。
注)該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。
注)複合施設整備については、設計完了前に補助対象範囲を協議すること。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関連する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
下水道事業	姫路市	糸引地区	雨水貯留施設 (10,000m ³)	700 (350)	H29	H31	糸引公園地下に雨水貯留施設を整備中 (下水道事業(防災・安全)(重点)「100ミ リ安心プラン」) H31年度完了予定	無
道路事業	姫路市	大津校区	道路整備 L=450m、W=15m	353 (一)	H31	R5	災害時の円滑な避難活動のため、水路 の暗渠化による道路拡幅を行う。(市単 費)	無
		糸引地区	道路整備 L=48.4m、W=4.3m	4.5 (一)	R5	R5	災害時の円滑な避難活動のため、道路 拡幅を行っている。(市単費) 平成29年度に170mを施工。	無
防災子ども安全 まちづくり	姫路市	姫路市	通学路の交通安全点検	—	—	—	行政、警察、学校が連携し、通学路など の危険箇所を把握するための調査を行っ ている。	無

注)総事業費について百万円単位。

注)地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

(様式4) 年度別事業計画1【参考】

【百万円単位】

事業区分			事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集市街地	国費率								
								令和元年度以前	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度以降	計
住民等まちづくり活動支援							1/3								
基幹事業 （A事業）	地区公共施設等整備	地区公共施設（公園）	姫路市	大津地区	公園整備（天満公園）		1/2	48.7	66.6	65.5	49.6	51.0	47.5	206.0	534.9
							1/3	230.9	73.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	304.6
			系引地区	公園整備（系引公園）		1/2	70.4	76.8	22.3	48.0	62.0	0.0	0.0	279.5	
						1/3	31.6	0.0	0.0	72.0	0.0	0.0	0.0	103.6	
		地区公共施設					1/2 用地1/3								
		防災まちづくり拠点					1/2								
	基幹事業費計							381.6	217.1	87.8	169.6	113.0	47.5	206.0	1,222.6
	関連社会資本事業 （B事業）	都市公園事業		姫路市	大津地区	公園整備（天満公園）		1/2	0.0	21.6	25.1	0.0	0.0	0.0	37.7
1/3								0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
系引地区				公園整備（系引公園）		1/2	0.0	62.4	0.0	0.0	0.0			62.4	
						1/3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	
関連社会資本事業費計							0.0	84.0	25.1	0.0	0.0	0.0	37.7	146.8	
効果促進事業 （C事業）	道路事業		姫路市	大津地区	—		1/2	—	—	—	—	—	—	—	—
							1/3	—	—	—	—	—	—	—	—
			系引地区	道路の拡幅		1/2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	
						1/3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	
	効果促進事業費計							0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計								381.6	301.1	112.9	169.6	113.0	47.5	243.7	1,369.4

(様式5)年度別事業計画【参考】

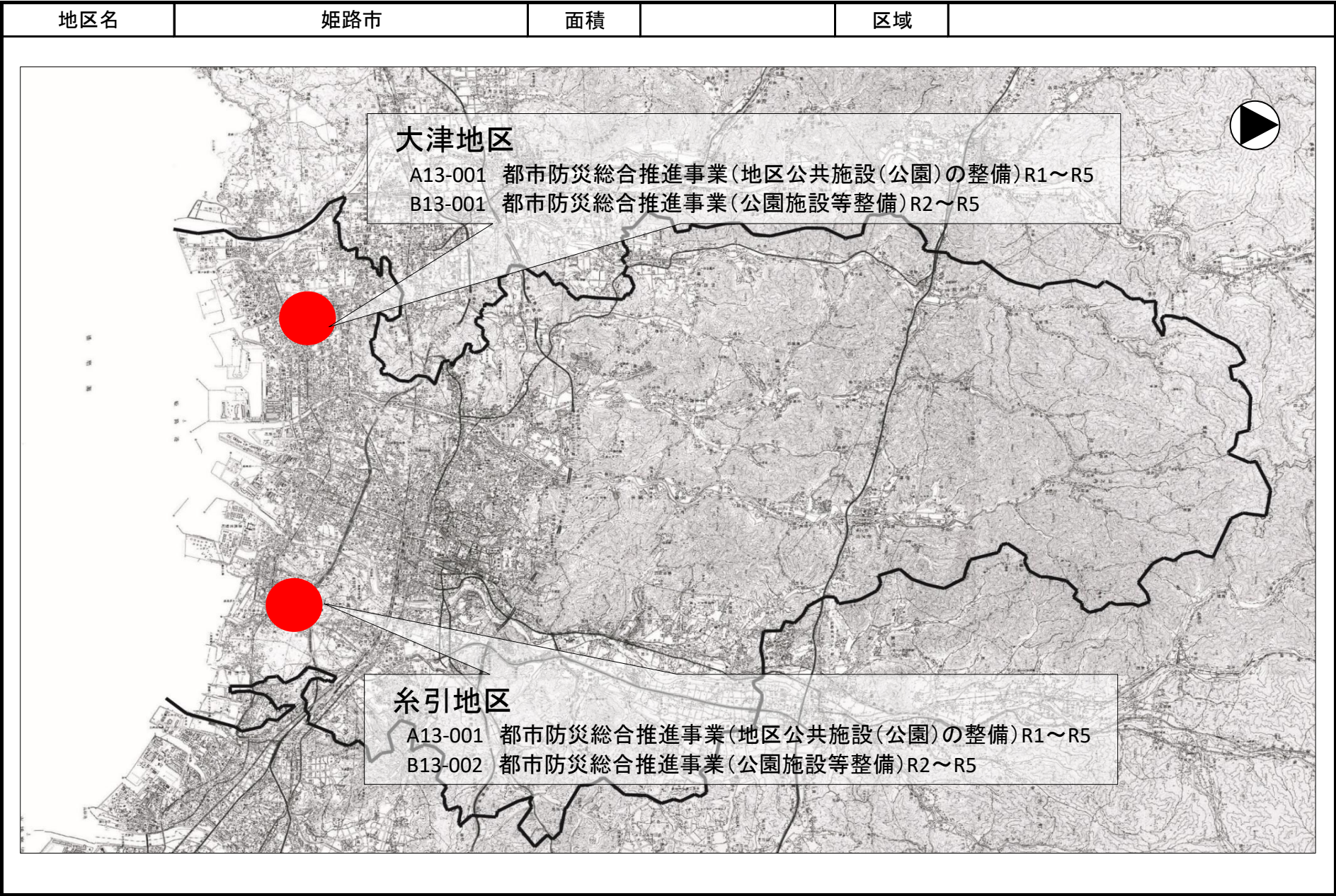
○補助額の内訳 【百万円単位】

事業区分	整備内容	国費率	令和元年度以前	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度以降	計
基幹事業 (A事業)	住民等のまちづくり活動支援									
	地区公共施設 (天満公園)	1/2	25.0	34.3	32.2	24.8	25.5	23.8	103.0	268.6
		1/3	74.6	24.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	99.2
	防災まちづくり 拠点									
	住民等のまちづくり活動支援									
	地区公共施設 (糸引公園)	1/2	40.0	35.4	11.1	24.0	31.0	0.0	0.0	141.5
		1/3	10.5	0.0	0.0	24.0	0.0	0.0	0.0	34.5
	防災まちづくり 拠点									
	基幹事業費計		150.1	94.3	43.3	72.8	56.5	23.8	103.0	543.8
関連社会資本事業 (B事業)	都市公園 (天満公園)	1/2	0.0	10.8	12.5	0.0	0.0	0.0	18.8	42.1
		1/3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	都市公園 (糸引公園)	1/2	0.0	31.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.2
		1/3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	関連社会資本事業費計		0.0	42.0	12.5	0.0	0.0	0.0	18.8	73.3
効果促進事業 (C事業)	—	1/2	—	—	—	—	—	—	—	—
		1/3	—	—	—	—	—	—	—	—
	道路整備	1/2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		1/3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	効果促進事業費計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			150.1	136.3	55.8	72.8	56.5	23.8	121.8	617.1

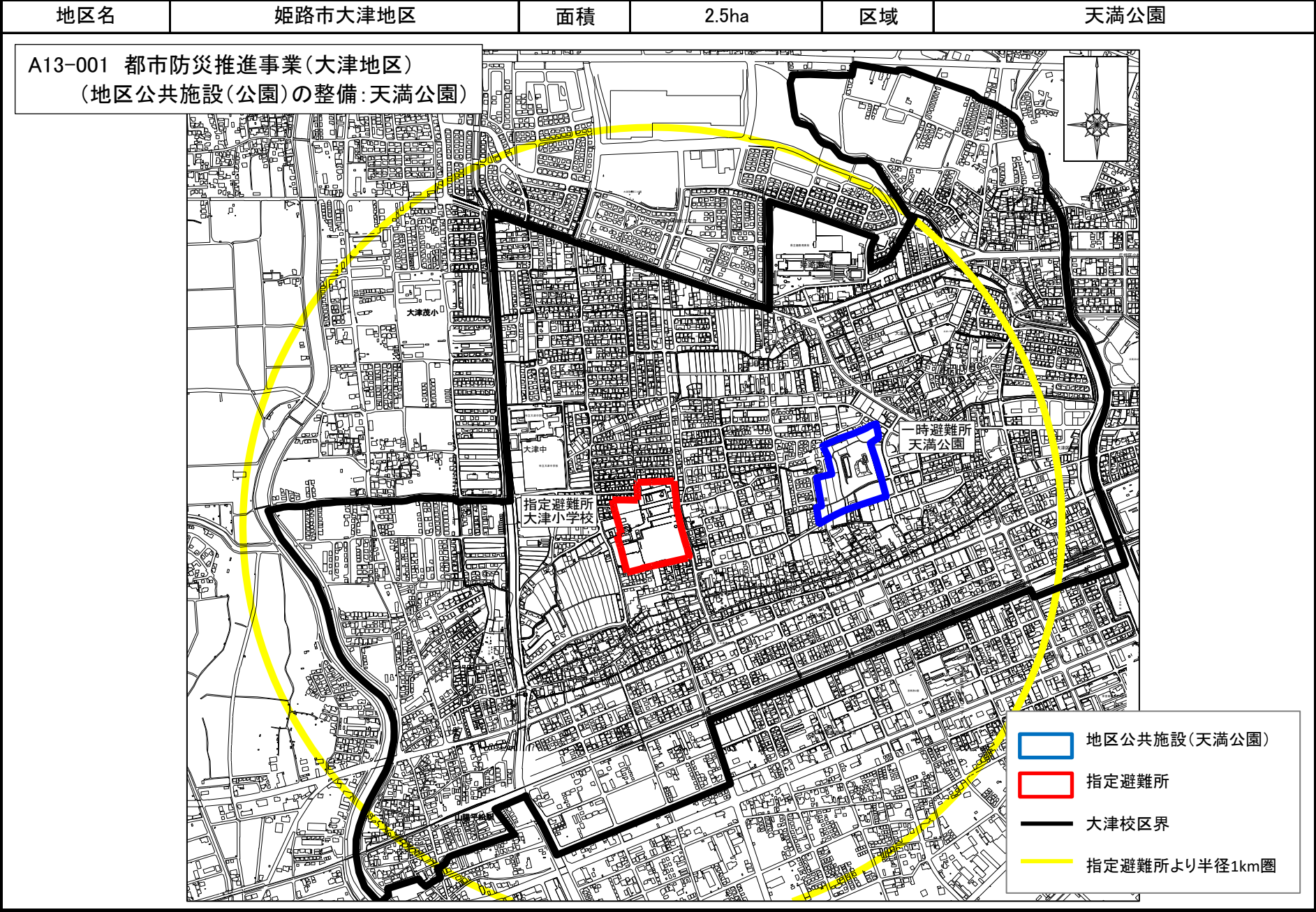
○用地取得面積 【m2単位】

事業地区名	整備内容	補助率	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度以降	計
		1/3	— 4,390.56	— 1,337.14	— 0.00	— 1,043.00	— 0.00		— 0.00	— 6,770.70

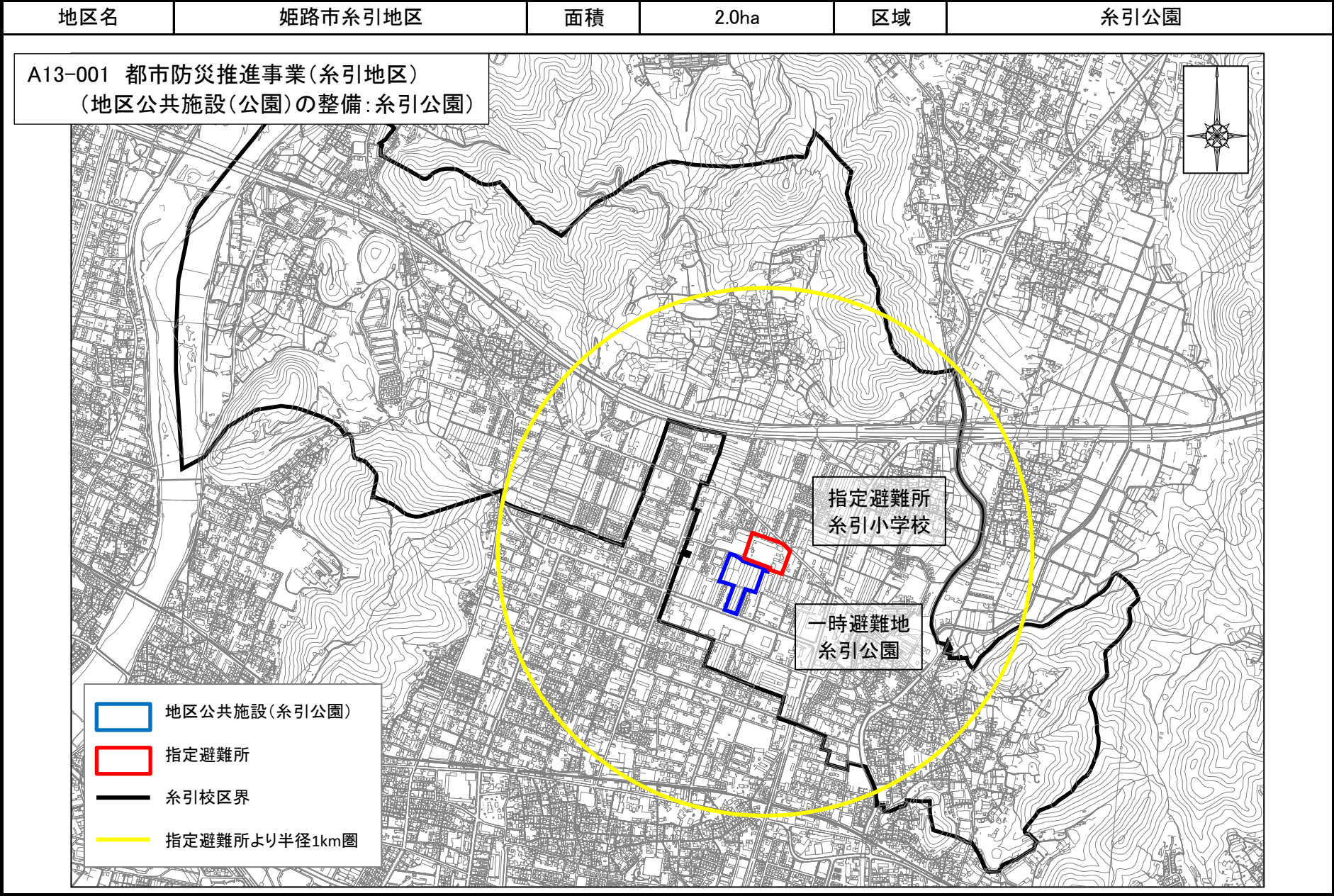
(様式6)



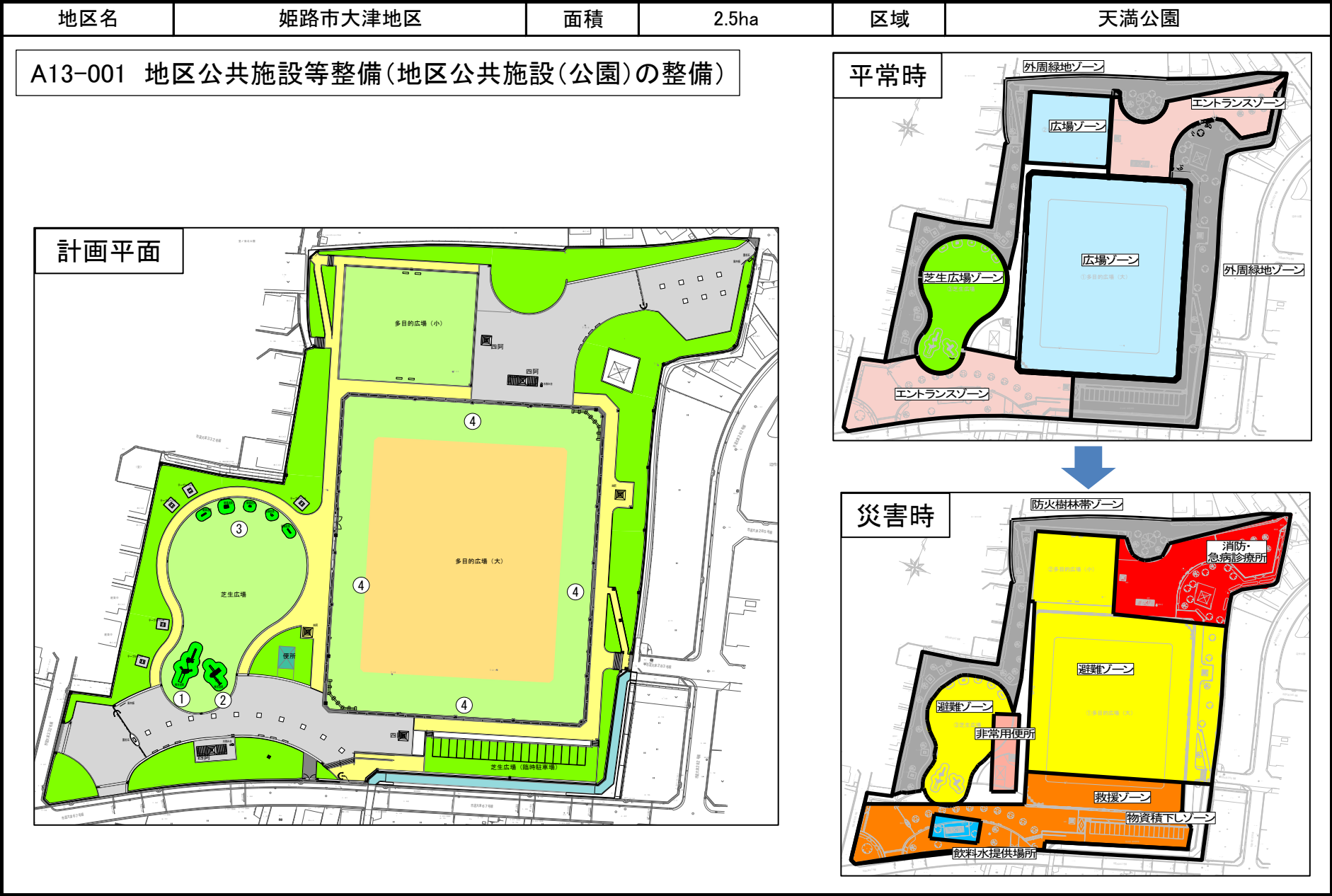
(様式6)



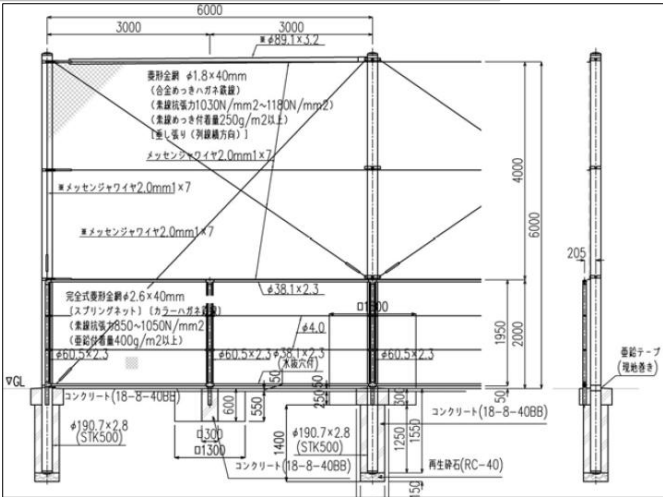
(様式6)



(参考図面)



(参考図面)

地区名	姫路市大津地区	面積	2.5 ha	区域	天満公園
B13-001 関連事業(都市公園事業:健康遊具、防球ネット)					
①健康遊具 					
②防球ネット(多目的広場(大)、329m) 					

(参考図面)

